

卒業生たちと在校生との語る会

6月2日（火）の5限と7限を利用して、音楽科・美術科に分かれて、「卒業生たちと在校生との語る会」が実施されました。教育実習として、本校に戻ってきた6名の実習の先生方による講話でした。

5限帯の音楽科では、なぜこの大学を選んだのか？ どういう方法で情報を得たのか？ といった話題を皮切りに、各大学の中でのオススメポイントを紹介してくれました。その中でも、コミュニケーションをとって、人脈を広げることの大切さを切々と訴える姿勢に、生徒は興味をもって聞き入ることができました。また、外国語学科に席をおいている実習生は、「留学を目標に大学を選び、実際にイギリスに留学した経験が、最高の経験だった。興味のある人は、ぜひ実行するべきだ」という夢のある話も聞くことができました。



7限帯の美術科では、スライドを交え、大学に進学するために取り組んだこと、大学で考えてきたことや実践したことを中心に話をしてくれました。中でも、大学で学びながら、インターンとして経験してきた仕事に対する経験と思いに生徒は食い入るように耳を傾けていました。作家になるか、就職するかの違いや、デザインの分野やスキルの身に付け方、更には、読んでおきたい書物もしてくれました。「やってみたい！の気持ちを大切にすぐやってみよう。」勢いのある会となりました。

